

町の将来像

歴史の香る文化とゆと

新総合
計画

目標 年次 (昭和66年) 総人口

施策の基本方向

基本目標を達成するための施策の基本方向は、開拓自動車道上線の開通を前提条件とし、高速道の北側地域を都市型、南側地域を自然と立派な条件を生かした観光地型に大きく分けた町づくりをめざし、六本の林に沿って計画が作られています。

次に、施策の基本方向と主要プロジェクトをおしらせします。

(一) 快適な土地基盤づくり

都市的基盤の原点としての利便地域指定を推進し、開拓自動車道上線開通後の都市化への生育を展望し、道路網その他の都市的基盤整備を速やかな町づくりに関係する。

新総合計画書
町長と副町長より承認される



を推進する。

(主要プロジェクト)

- 地域地区(周辺地域)の指定
- 新農業者養成施設整備事業
- 土地地区調整事業
- 道路網の整備
- 公園、緑地、広場の整備
- 多目的砂防ダム、ミニダムの建設推進

(二) 立地と調和した産業振興

開拓自動車道上線後の開通を助へ、自然環境を背景として、立地の特性を生かした都市近郊農業と観光農業への意欲的な展開、地域に合った魅力ある創性的な農業生産性の高い工業、自然と歴史に調和した余剰利用型観光など秩序ある開発を推進する。

(主要プロジェクト)

- 農林業者研修事業
- 観光農地の確保
- 特産物の産地化
- 観光農業の促進
- 商業の村づくり
- 魅力ある商店街づくり
- 企業集約化と企業誘致
- 歴史のまちづくり
- 移住美化地域の指定
- 観光物産センター、国民宿舎建設

(三) 住みよい生活環境の形成

自然と都市的施設の調和を図り

ながら住みよい充実した生活環境づくりを推進する。

(主要プロジェクト)

- 不燃物埋立地造成事業
- 公共下水道施設整備事業
- 住宅地造成
- 保健施設事業促進

心のかけようあたたかい福祉

社会福祉の原点は「いたわり」「やさしさ」「思いやり」である。この心を地域社会に広め、住民すべてが温かい心ながら社会構造の変化、都市化の進行、高齢化社会等に対応した福祉施策を総合的に推進し、ボランティア活動を活性化し、心のかよう福祉の町づくりを積極的に推進する。

(主要プロジェクト)

- 高齢者生きがいセンター建設
- 創進する教育文化

創進する教育文化

家庭教育、学校教育、社会教育を一貫する教育活動の質的向上を図り、住民教育スポーツ活動を進め、芸術文化をおこし、住民あげて豊かな教養、香り高い教育文化を創進する人づくりを推進する。

(主要プロジェクト)

- 学校教育の充実と施設整備
- 地域社会教育と住民教育スポーツの推進
- 総合体育館、町民会館建設
- 町民ふれあい保存整備事業

(四) 効果的な行財政

行政改革が要請されている課題に對して、主体性をもって対応できるように、行財政のあり方について絶えず見直しと調整を図り、地方性、機動性をもった行財政運営体制の確立を推進する。

また、住民一人ひとりがそれぞれ役割と責任を認識し、「自治への参加」を促進し、行政と住民とが一体となり英知を出し合い、新しい町づくりのために努力する。

(主要プロジェクト)

- 住民参加による民主的に行財政運営
- 行財政の健全化
- 広域行政の推進
- スポーツの輪を広げよう

